

物価高対応子育て応援手当を支給します

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもの健やかな成長を応援するため、政府の令和7年度緊急事業として、児童一人当たり2万円を支給します。

1 支給対象者

- ① 令和7年9月30日時点で白老町に住民登録等があり、0歳から18歳（高校3年生年代）までの児童手当支給対象児童を養育する父母等
- ② 令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の父母等

2 支給額および支給方法

児童1人当たり2万円・口座振込

（振込通知書は送付しませんので、記帳してご確認ください）

3 支給予定日

1月30日（申請が必要な方は支給日が遅れる場合があります）

4 申請が必要な方（期限：1月15日必着）

- ① 令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の父母等
- ② 公務員※申請が必要ない方には原則、児童手当支給口座に振り込みます。

5 その他

- ・支給対象者（公務員を除く）に、案内チラシを送付します。
- ・申請書のほか、口座の変更希望や支給を希望しない場合の用紙は以下の方法で受け取りできますので、期限までに提出してください。

【受け取り方法】

- ①町民サービス課3番窓口で直接受け取り②町ホームページからダウンロード③郵送

問い合わせ先：町民サービス課 後期高齢・医療手当係（3番窓口） ☎82-2325

タウンミーティング

子育て支援で意見交換

大塩英男町長と町民がまちづくりについて対話する「タウンミーティング」が12月5日、白老町コミュニティセンターで行われ、子育て支援について意見交換しました。

会議には「お助けネット」「ウテカンパ」「助産院みなも」の子育て支援団体から6人が参加。初めに大塩町長が子ども・子育て支援事業計画など子育て支援の現状について説明。各支援団体からは取り組みの現状や課題が報告されました。

意見交換では「町も積極的に男性の育児休暇の発信

を」「専門職の人材確保に苦勞している」「学童期支援を厚くしてほしい」「子育て支援団体と地域活動団体とのコーディネートを町にしてほしい」などの要望が出されていました。



子育て支援について意見交換した
タウンミーティング